

5 . 3 予定情報

[1] 新規登録処理

(1) 新規登録処理のフロー図

新規登録の処理手順をフロー図に示します。

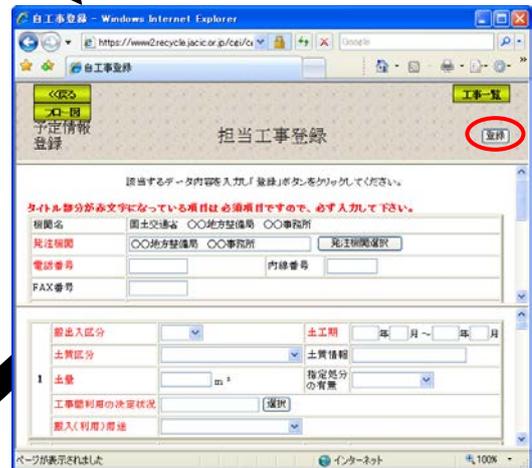
① 「処理選択」画面から「予定情報」をクリックし、「担当工事一覧」画面を開きます。



② 予定情報の「担当工事一覧」画面上段の「新規登録」ボタンをクリックしてください。

③ 予定情報を新規登録するための「担当工事登録」画面が表示されます。

情報入力後、「登録」ボタンをクリックしてください。



④ 登録した工事を確認するための「登録内容確認画面」画面が表示されます。

(2) 予定情報の「担当工事一覧」画面 (予定情報の新規登録)

「処理選択」画面から「予定情報」をクリックすると、予定情報の「担当工事一覧」画面が表示されます。工事の新規登録を行う場合は、**新規登録**ボタンをクリックしてください。

The screenshot shows a web browser window titled "担当工事一覧 - Windows Internet Explorer". The address bar shows the URL "https://www2.recycle.jacic.or.jp/cgi/cgi_cal". The page has a navigation bar with buttons: "戻る" (Back), "新規登録" (New Registration), "更新" (Update), "復活" (Restore), "検索" (Search), "発注処理" (Order Processing), "処理選択" (Process Selection), "印刷" (Print), "削除" (Delete), "消去" (Clear), "着信返答" (Reply to Message), and "調整結果" (Adjustment Results). Below the navigation bar, there are tabs for "予定情報" (Schedule Information) and "担当工事一覧" (Assigned Work List). The "予定情報" tab is active. The main content area displays a message: "28 件の担当工事データがあります。担当工事を参照する場合は「工事名称」ボタンをクリックしてください。" (There are 28 pieces of assigned work data. To refer to the assigned work, click the "Work Name" button). There are radio buttons for "昇順" (Ascending) and "降順" (Descending), with "昇順" selected. The page number "1 / 3" is shown. Below the message, there are two tables of work items. The first table is for "△△ 建築工事" (△△ Construction Work) and the second is for "◇◇ 公園整備工事" (◇◇ Park Maintenance Work).

工事名称	△△ 建築工事		
1 施工場所	東京都 港区 赤坂○○番地		
情報リンク	想定数量の情報	工事種類	建築関係
全体工期	2009年6月～2010年2月	担当者名	建築 一郎

工事名称	◇◇ 公園整備工事		
2 施工場所	東京都 台東区 ◇◇番地		
情報リンク	計画数量の情報	工事種類	公園関係
全体工期	2009年7月～2009年10月	担当者名	園田 一郎

(3) 「担当工事登録」画面 (予定情報の新規登録)

予定情報の「担当工事一覧」画面の「新規登録」ボタンをクリックすると、工事の新規登録を行う「担当工事登録」画面が表示されます。この画面で工事情報、及び土量情報の入力を行ってください。施工場所の入力方法は「(7) 施工場所の登録方法」を参照してください。「詳細情報」ボタンをクリックすることで、「路線名・河川名」、「全体工期」、「仮置場の有無」、「仮置場所在地」、「仮置場の利用期間」、「時間条件」、「運搬条件」、「土質試験実施の有無」の登録欄が表示されます。なお、土量情報は最大15件の登録が可能となっています。

また、タイトル部が赤色表示されている項目は必須項目ですので、必ず入力してください。データ入力後「登録」ボタンをクリックしてください。

自工事登録 - Windows Internet Explorer
 https://www2.recycle.jacic.or.jp/cgi/cgi_call?EXE
 自工事登録

戻る 工事一覧
 予定情報 登録

担当工事登録

登録

該当するデータ内容を入力し「登録」ボタンをクリックしてください。

タイトル部分が赤文字になっている項目は必須項目ですので、必ず入力して下さい。

機関名	国土交通省 ○○地方整備局 ○○事務所		
発注機関	○○地方整備局 ○○事務所	発注機関選択	
電話番号	<input type="text"/>	内線番号	<input type="text"/>
FAX番号	<input type="text"/>		
部課係名	<input type="text"/>		
担当者名	<input type="text"/>	役職名	<input type="text"/>
メールアドレス	<input type="text"/>		
情報ランク	<input type="text"/>	工事種類	<input type="text"/>
工事名称	<input type="text"/>		
施工場所	住所	市区町村選択	→ 地図表示
施工場所座標	緯度	経度	
	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
	度 分 秒	度 分 秒	

※全体工期、搬出入時間・運搬条件等の入力は、左記ボタンをクリックして下さい

詳細情報

搬出入区分	<input type="text"/>	土工期	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月~ <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
土質区分	<input type="text"/>	土質情報	<input type="text"/>
1 土量	<input type="text"/> m ³	指定処分 の有無	<input type="text"/>
工事期利用の決定状況	<input type="text"/>	選択	
搬入(利用)用途	<input type="text"/>		

注) 「工事一覧」ボタンをクリックすると処理を中断し、「担当工事一覧」画面へ戻ります。

詳細情報

路線名・河川名	<input type="text"/>
全体工期	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月~ <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
仮置場(ストックヤード) の有無	<input type="text"/>
仮置場所在地	住所 <input type="text"/>
仮置場の利用期間	<input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月~ <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月
時間条件	<input type="text"/>
運搬条件	<input type="text"/>
土質試験実施の有無	<input type="text"/>

(4) データの入力方法 (予定情報の新規登録)

データの入力方法は、基本的に以下に示す4種類の方法があります。

1) 文字の入力

工事名称のように、白いワク (テキストボックス) に文字を入力する場合は、ワクの中をクリックしてから文字を入力してください。文字は全て全角文字を使用します。

(例)

半角文字が入力されていると、**登録**ボタンをクリックしたときにエラーになります。

2) 数字の入力

①土量のように、白いワクに数字を入力する場合は、ワクの中をクリックしてから数字を入力してください。数字は全て半角文字 (区切文字", "は含めない)を使用します。

(例) m³

全角文字が入力されていると、**登録**ボタンをクリックしたときにエラーになります。

②例外として、電話番号やFAXを入力する場合は、「市外局番-市内局番-番号」の形で数字とハイフン (-) を入力してください。

(例)

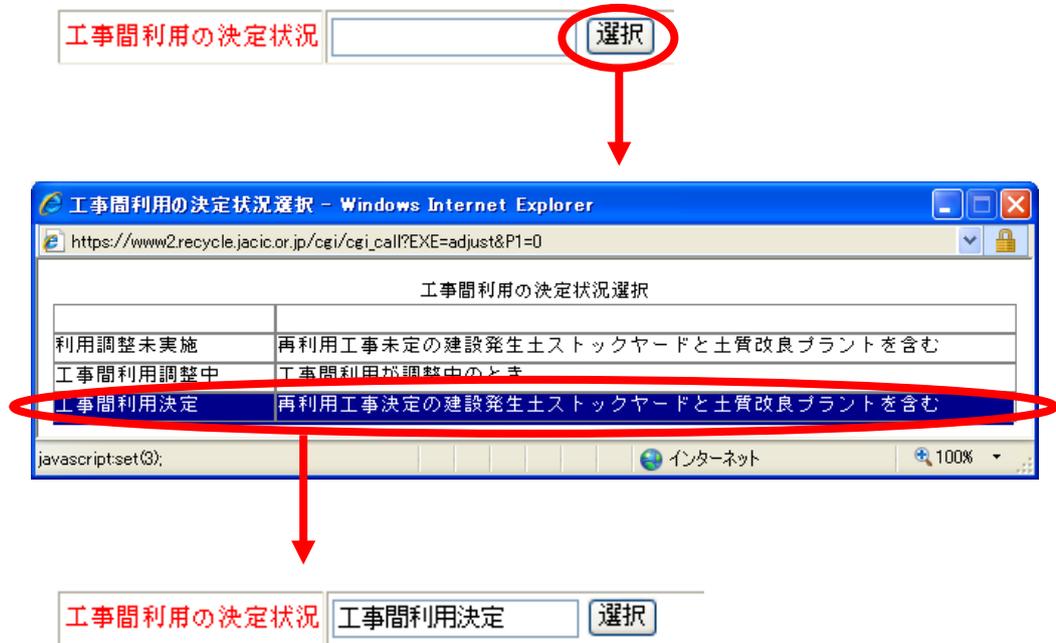
全角文字が入力されていると、**登録**ボタンをクリックしたときにエラーになります。

3) 選択肢による入力

①白ワクの横に[▼]がある場合 (リストボックス) は、[▼]をクリックすることにより選択肢の一覧が表示されますので、この中より該当する項目をクリックしてください。



- ② **選択** ボタンの場合は、ボタンをクリックすることにより、別のウィンドウが開き一覧が表示されますので、この中より該当する項目をクリックしてください。

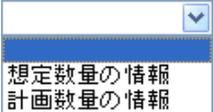


4) 入力項目の移動

入力項目を移動する場合は、移動先をマウスでクリックします。但し、「Tab キー」を押すことにより上から順番に入力欄を移動する事ができます。

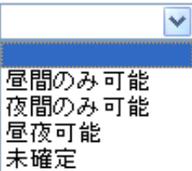
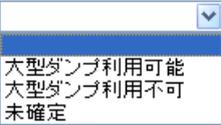
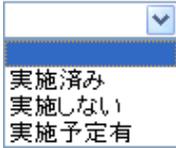
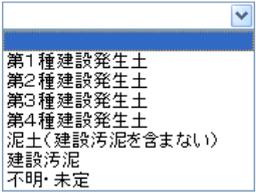
(5) 各種データの入力内容 (予定情報の新規登録)

新規登録画面における各項目の説明を以下に示します。

No.	入力項目	説明	
①	発注機関	発注機関の設定を行います。 発注機関ボタンをクリックすることにより、発注機関一覧表が画面上に表示されますので、該当する発注機関の選定をしてください。詳細は「(6) 発注機関の登録方法」を参照してください。	
②	電話番号	市外局番から入力 (例 03-1234-5678)	
3	内線番号	各機関で使用している内線番号を入力 (例 1234) ※ハイフン (-) は、入力不可	
4	F A X 番号	市外局番から入力 (例 03-1234-5678)	
5	部課係名	担当者が所属する部署の名称を記述 (例 ○○課△△係)	
6	担当者名	工事担当者名を入力 (名字と名前の間に空白を1つ設定) (例 発生土 太郎)	
⑦	役職名	工事担当者の役職を入力 (例 ○○係長)	
8	メールアドレス	工事担当者がメールアドレスを所有している場合は、そのメールアドレスを入力 (例 haseido@.kensetu.go.jp)	
⑨	情報ランク	入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択 (例 想定数量の情報)	
⑩	工事種類	入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択 (例 道路関係)	
⑪	工事名称	予定時における工事名称 (仮) を入力 (正式工事名称は、発注時に再設定することが可能) (例 ○○工事)	
⑫	施工場所	<p>施工場所の設定を行います。なお設定方法は以下に示す手順により行います。詳細は「(7) 施工場所の登録方法」「(8) 地図を利用した施工場所の登録方法」を参照してください。</p> <p>①担当する都道府県の設定 入力欄をクリックすることにより、対象となる都道府県の一覧が表示されますので、該当する都道府県の選定をしてください。 (例 東京都)</p> <p>②担当する市区町村の設定 市区町村選択ボタンをクリックすることにより、市区町村一覧表が画面上に表示されますので、該当する市区町村の選定をしてください。 (例 千代田区)</p> <p>③地図による設定 前項①②設定後、地図表示ボタンをクリックすることにより該当する地図エリアが表示されますので、該当する施工場所をマウスでクリックしてください。</p> <p>④地先名の入力 地先名の入力をしてください。 (例 ○○番地)</p>	

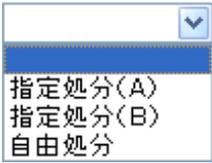
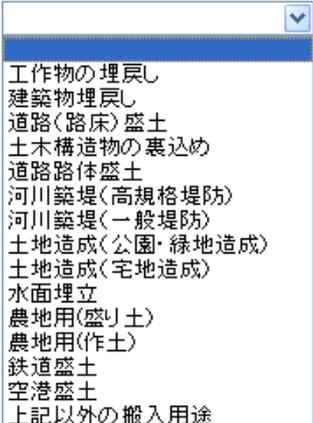
注) No. に○印は必須項目

新規登録 (予定情報)

No.	入力項目	説 明	
13	施工場所座標	施工場所の座標は、上記施工場所を設定することにより自動設定（市区町村を設定した場合は市区町村役場所在地、地図による設定した場合は位置指定した場所の緯度経度が自動設定されます）また、本データを直接入力（更新）することも可能です。 （例 緯度：38度43分13秒、経度：135度43分13秒）	
14	路線名・河川名	路線名・河川名を入力（例 ○○号）	
15	全体工期	西暦による全体工期を入力。なお、工期の入力は必ず開始と終了の入力をしてください。 （例 2009年5月～2009年12月）	
16	仮置場（ストックヤード）の有無	入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択（例 有）	 <p>有 無 未確定</p>
17	仮置場所在地	仮置場所在地を入力 （例 東京都 千代田区 ○○番地）	
18	仮置場の利用期間	西暦による仮置場の利用期間を入力。なお、利用期間の入力は必ず開始と終了の入力をしてください。 （例 2009年6月～2009年10月）	
19	時間条件	入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択（例 昼夜可能）	 <p>昼間のみ可能 夜間のみ可能 昼夜可能 未確定</p>
20	運搬条件	入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択（例 大型ダンプ利用可能）	 <p>大型ダンプ利用可能 大型ダンプ利用不可 未確定</p>
21	土質試験実施の有無	入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択（例 実施予定有）	 <p>実施済み 実施しない 実施予定有</p>
②②	搬出入区分	入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択（例 搬出）	 <p>搬出 搬入</p>
②③	土工期	西暦による土工期を入力。なお、土工期の入力は必ず開始と終了の入力をしてください。 （例 2009年6月～2009年10月）	
②④	土質区分	入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択（例 第1種建設発生土）	 <p>第1種建設発生土 第2種建設発生土 第3種建設発生土 第4種建設発生土 泥土（建設汚泥を含まない） 建設汚泥 不明・未定</p>

注) No. に○印は必須項目

新規登録 (予定情報)

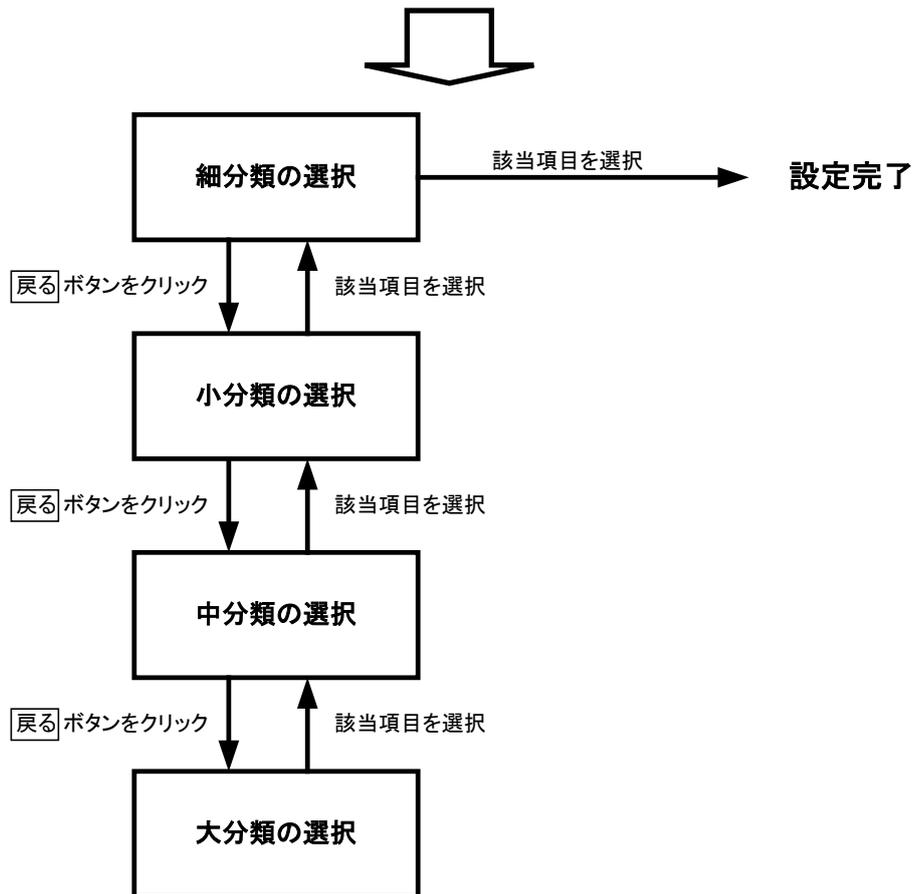
No.	入力項目	説明
(25)	土質情報	当該工事で発生する土の土質名称を入力。なお、複数の土質名を入力する際には各々の土質名間を「・」で区切ります。 (例 砂・レキ)
(26)	土量	当該工事で発生する土量を入力 (例 2000m3)
27	指定処分の有無	<p>入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択</p> <p>[指定処分 (A)] : 発注時に搬出先の指定されたもの。</p> <p>[指定処分 (B)] : 発注時には搬出先の指定されていないが、発注後に設計変更し指定処分としたもの。</p> <p>[自由処分] : 搬出先を自由に選択して処分したもの。</p> 
(28)	工事間利用の決定状況	<p>入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択</p> <p>[利用調整未実施] : 再利用工事未定の建設発生土 (ストックヤードと土質改良プラントを含む)。</p> <p>[工事間利用調整中] : 工事間利用が調整中のとき。</p> <p>[工事間利用決定] : 再利用工事決定の建設発生土 (ストックヤードと土質改良プラントを含む)。</p>
(29)	搬入 (利用) 用途	<p>入力欄をクリックすると入力データの一覧が表示されますので、該当する項目を選択。但し、本データは搬入土量のみ入力が可能です。</p> <p>(例 工作物の埋戻し)</p> 

注) No. に○印は必須項目

(6) 発注機関の登録方法 (予定情報の新規登録)

発注機関には、ログインしたユーザーの発注機関が初期表示されます。
 発注機関の変更の入力手順をフロー図に示します。

発注機関 〇〇地方整備局 〇〇事務所 発注機関選択



1) 細分類の選択

発注機関選択 ボタンをクリックすると、発注機関の細分類（局、部、事務所等）の「発注機関選択」画面が表示されます。

以下の画面では、大分類の「国」、中分類に「国土交通省」、小分類に「関東地方整備局」が選択されている状態です。

このまま細分類を選択する場合は、リストの中から該当する項目を選択してください。小分類、中分類、大分類を変更したい場合は、**戻る** ボタンをクリックしてください。



2) 小分類の選択

細分類選択の「発注機関選択」画面から**戻る** ボタンをクリックすると、発注機関の小分類の「発注機関選択」画面が表示されます。

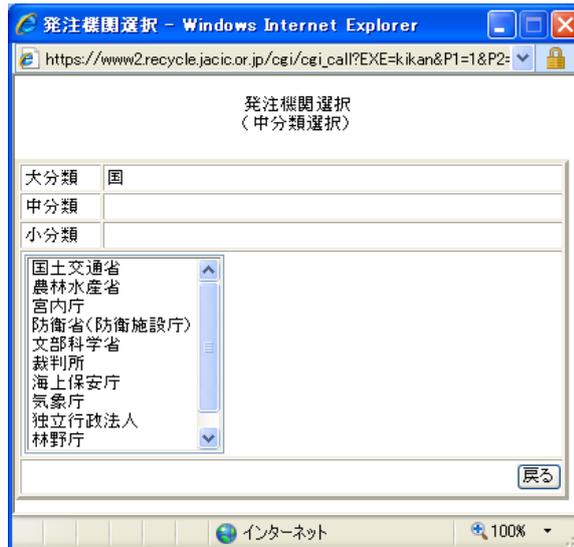
リストの中から小分類を選択してください。続いて細分類選択の「発注機関選択」画面に遷移します。中分類、大分類を変更したい場合は、**戻る** ボタンをクリックしてください。



3) 中分類の選択

小分類選択の「発注機関選択」画面から「戻る」ボタンをクリックすると、発注機関の中分類の「発注機関選択」画面が表示されます。

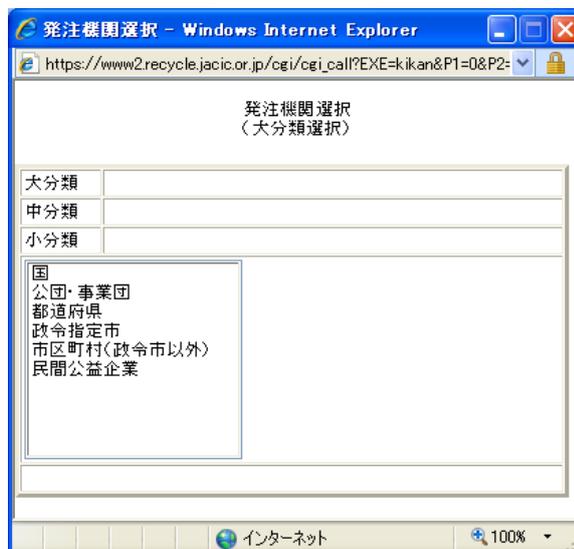
リストの中から中分類を選択してください。続いて小分類選択の「発注機関選択」画面に遷移します。大分類を変更したい場合は、「戻る」ボタンをクリックしてください。



4) 大分類の選択

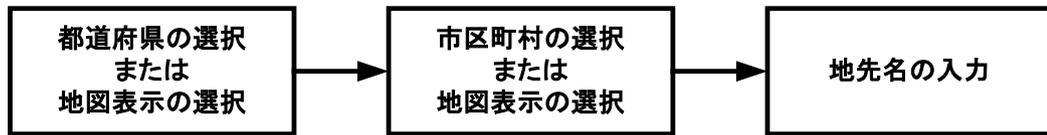
中分類選択の「発注機関選択」画面から「戻る」ボタンをクリックすると、発注機関の大分類の「発注機関選択」画面が表示されます。

リストの中から大分類を選択してください。続いて中分類選択の「発注機関選択」画面に遷移します。



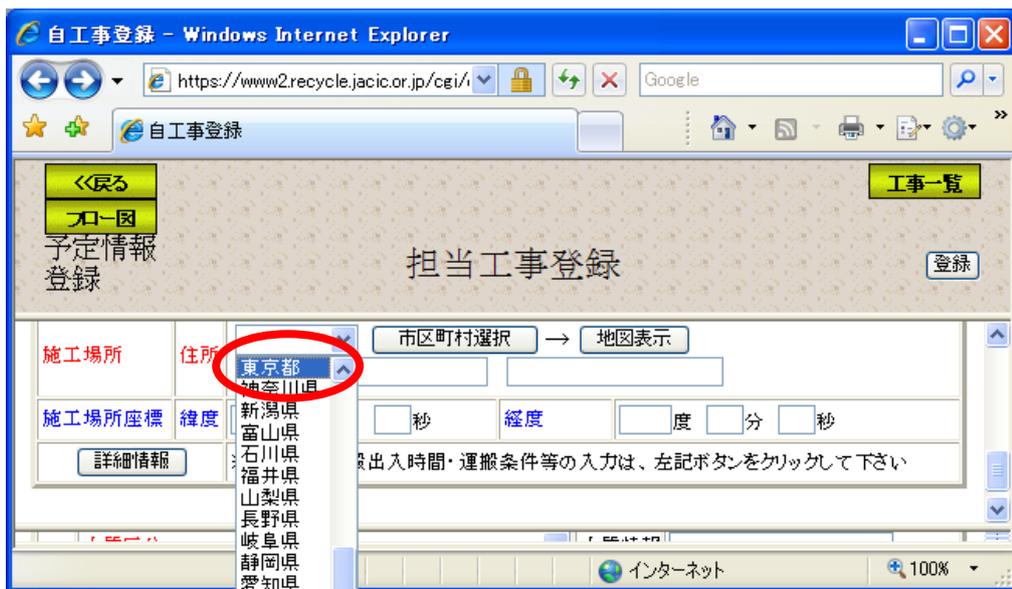
(7) 施工場所の登録方法 (予定情報の新規登録)

施工場所の入力手順をフロー図に示します。なお、地図による施工場所の登録は「(8) 地図を利用した施工場所の登録方法」を参照してください。



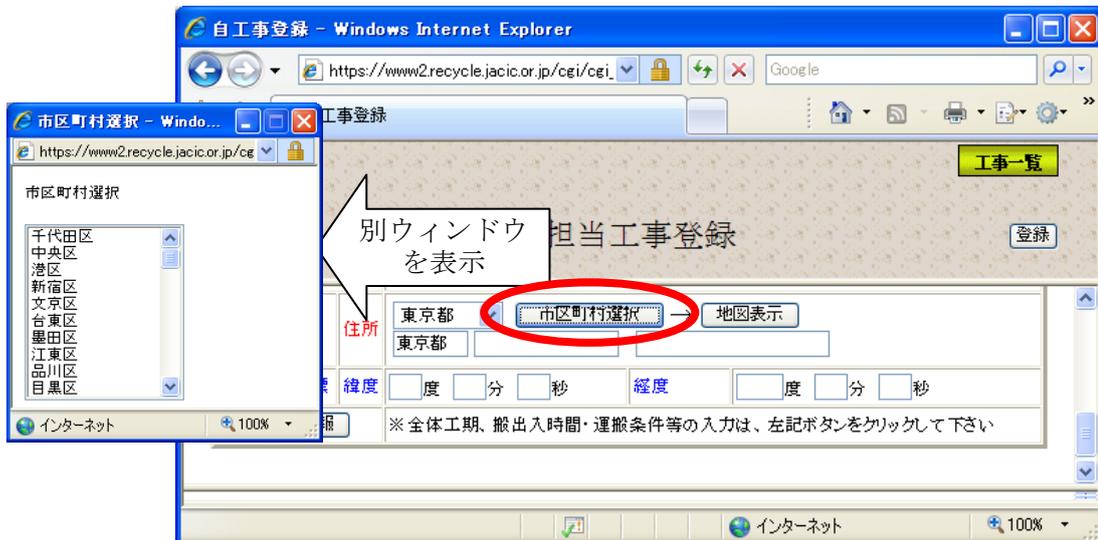
1) 都道府県の選択

リストボックスをクリックし、該当する都道府県を選択します。なお、都道府県の直接入力はできません。



2) 市区町村の選択

都道府県の選択後、**市区町村選択**ボタンをクリックし、一覧表より該当する市区町村を選択してください。また、市区町村設定後に自動的に施工場所座標が入力されます。また、座標の変更も可能です。なお、市区町村の直接入力はできません。

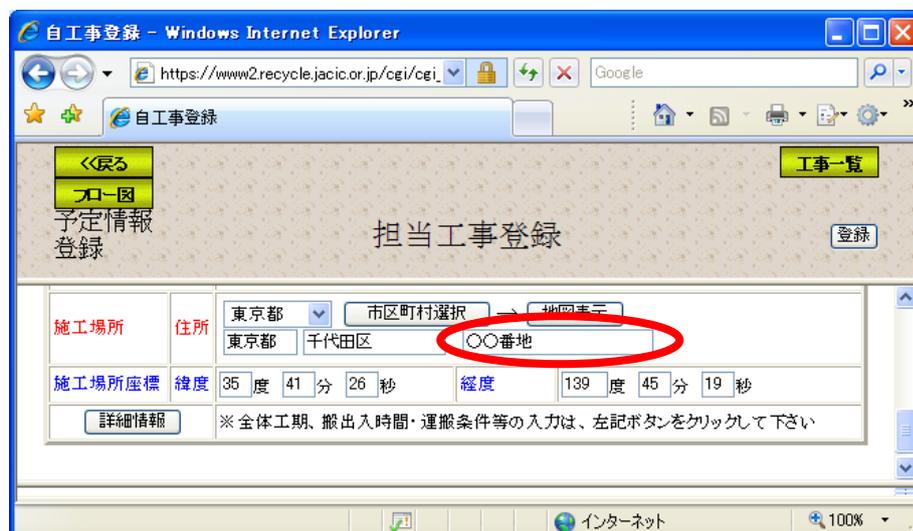


注) 都道府県を入力しないで**市区町村選択**ボタンをクリックした場合は、次のメッセージが表示されます。**OK**ボタンをクリックして都道府県を選択してください。



3) 地先名の入力

テキストボックスに、地先名（丁目、番地等の数字は全角）を入力してください。



(8) 地図を利用した施工場所の登録方法 (予定情報の新規登録)

地図の表示方法には以下の3通りあります。

- ① 住所を何も選択していない状態で「地図表示」ボタンをクリックした場合

施工場所	住所	<input type="text"/>	市区町村選択	→	地図表示
		<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- ② 住所を都道府県のみ選択した状態で「地図表示」ボタンをクリックした場合

施工場所	住所	東京都	市区町村選択	→	地図表示
		東京都	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- ③ 住所を市区町村まで選択した状態で「地図表示」ボタンをクリックした場合

施工場所	住所	東京都	市区町村選択	→	地図表示
		東京都	千代田区	<input type="text"/>	<input type="text"/>

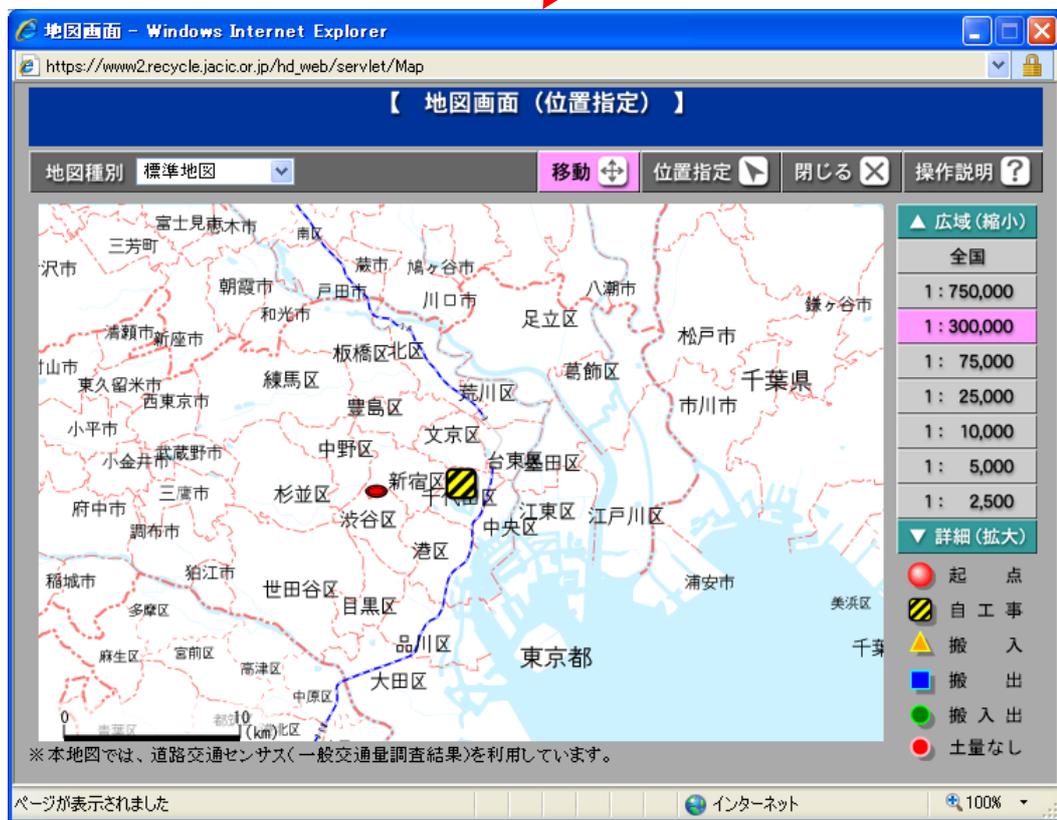
この3通りの表示方法を次項以降に示します。

2) 住所を都道府県のみ選択された状態で地図表示ボタンをクリックした場合

施工場所に都道府県のみ選択した状態で地図表示ボタンをクリックすると、既定の場所、および縮尺の地図が表示されます。表示後、地図の拡大・縮小等を利用し、施工場所を指定してください。

施工場所	住所	東京都	市区町村選択	→	地図表示
		東京都			

地図表示ボタンをクリック



※ 施工場所を登録するには、位置指定ボタンをクリック後、地図上をクリックしてください。

3) 住所を市区町村まで選択した状態で地図表示ボタンをクリックした場合

施工場所に市区町村まで選択した状態で地図表示ボタンをクリックすると、既定の場所、および縮尺の地図が表示されます。表示後、地図の拡大・縮小等を利用し、施工場所を指定してください。

施工場所	住所	東京都	市区町村選択	→	地図表示
		東京都	千代田区		

地図表示ボタンをクリック



※ 施工場所を登録するには、位置指定ボタンをクリック後、地図上をクリックしてください。

(9) 「登録内容確認画面」画面 (予定情報の新規登録)

予定情報の「担当工事登録」画面の「登録」ボタンをクリックすると、登録内容を確認する「登録内容確認画面」画面が表示されます。新規登録後に登録工事に対して次の処理を行うことができます。

なお、各機能の内容については以下に示す通りです。

「新規登録」：新たに担当工事を登録します

「更新」：既に登録している担当工事を更新します

「削除」：既に登録している担当工事を削除します

「検索」：登録した担当工事情報で相手候補工事を検索します

既に登録している担当工事を更新します。

登録した担当工事情報で相手候補工事を検索します。

既に登録している担当工事を削除します。

新たに担当工事を登録します。

登録日: 2009/05/02

搬出入区分	搬出	土工期	2009年8月~2009年9月
土質区分	第1種建設発生土	土質情報	砂、礫
土量	1500m ³	指定処分の有無	指定処分(A)
工事間利用の決定状況	利用調整未実施		